



# 草津中通信

令和4年11月14日(月)  
草津町立草津中学校 No.14

教育目標 心豊かで、高い知性をもつ、健康な生徒の育成

## 草華祭(10/27)



生徒会本部役員の交代式、少年の主張学校代表者や英語暗唱弁論大会の学校代表者の発表、モニュメント作成を午前中に、合唱コンクールを午後を実施形式で実施しました。

**廃品回収(11/9)** 初めての平日開催で、会場はスキー場の第5駐車場でした。地域の皆様、保護者の皆様、ご多用ところにもかかわらずお世話になりました。ありがとうございました。おかげさまで、生徒にとっては貴重な勤労体験をすることができ、併せて生徒会の活動予算を獲得することができました。

## がん講演会;2年生(11/10)講師 柳澤ちぐさ先生

がんは命にかかわる病気ですが、早めに発見して治療を始めれば治らない病気ではなくなってきました。しかし、2021年の日本人の死因の第1位であり、学校教育全体でがん教育を推進し、生徒ががんに対する不安や偏見をもたず、生涯に渡って自らの健康を適切に管理、改善していく力を身に付けていけるように育てていくことを国から求められています。柳澤先生は、長野原町出身で自衛隊員として阪神淡路大震災救援の現場に向かい、そこで会った看護師に感銘を受け、その後、自ら看護師を志したそうです。さらに、子育てをしながら専門的な経験と学びを重ね、現在では乳がん認定看護師として前橋のホスピスで活躍されています。今回は、2年生の保健の授業として、特別に講師としてお招きしました。

病院ではできないことを、ホスピスではやれると意を決して転職された柳澤先生が常に心がけていることは「人の手のあたたかさを伝えたい」だそうです。



## 第70回 県理科研究発表会(11/6) 日本でも有数の伝統ある発表会です

### 「草津温泉の殺菌効果について2」

草津温泉がウイルスを不活化するという記事を見たことをきっかけにして、昨年度は温度に着目した研究、本年度は酸性に着目した研究をしました。(草津温泉はPHが2,6程度で強い酸性です。)今年度は3年生黒岩莉稀君が取り組み、それを群馬大学共同教育学部で発表してきました。



## 駅伝県大会(11/12) 渋川のコースで男女とも力走しました



今年の選手達は昨年度の選手からたすきを引継ぎ、来年に渡すためにそれぞれが精一杯走りました。

## 火災避難訓練・消火訓練(11/4)



万が一に備えての訓練です。地震のときは出入り口を開けたままにしないと、建物のゆがみで戸が開かなくなります。しかし、火災の場合には延焼を防ぐために、窓や戸はしっかり閉めて避難することが大切になります。草津分署の皆様、町消防団の皆様にお世話になっての開催でした。

## 第8波に備えて～他人ごとではない同時流行～

日本での今年の夏、南半球のオーストラリアは冬で、インフルエンザと新型コロナウイルス感染症が同時流行しました。海外からの観光客も入国が増える中、この夏、オーストラリアで発生した同時流行が草津町内でも可能性が高まると考えるのは当然のことでしょう。

県内他校の様子を聞くと、「熱や頭痛もないし、少しのどの様子が変かな」程度の症状でも、念のために検査をしたところ新型コロナウイルス感染症の陽性という事例が増えています。症状が軽めだけれども感染力がこれまでのものよりも強いという報告があります。昨年度はインフルエンザと新型コロナウイルス同士の干渉があったためか、同時流行はしませんでした。しかし、今年度はそうはいかない可能性があるとも言われています。

のどの痛みや不調等がある場合には、遠慮や我慢をしないで、しっかりと休むことが何より大切です。家族の中にそういう症状がある場合も同様です。症状が出ていなくても（発症していなくても）体内にウイルスはあるという前提で、それを活躍させないように、手指消毒や密の回避はもちろん、早寝早起きも重要な対応となることでしょう。寝不足は健康の大敵です。来週の11月24日（木）、25日（金）は期末テストの予定ですが、寝ないで1点多くとると、しっかり寝て健康に過ごすのとではまったく異なる結果につながります。学校でもこれまで以上に生徒に指導をしていきますが、家庭の協力をいただけることが大切な前提条件になります。年末に向かいご多用のところ負担をおかけして恐縮ですが、よろしくお願いいたします。